

(3) 健康・福祉

ア 現在の健康状況 (Q7)

「現在、健康かどうか」についてみると、「健康である」の割合は、スウェーデン (68.5%) が最も高く、次いで日本 (65.4%)、アメリカ (61.2%) となっている。

韓国は、「健康である」(43.2%)、「あまり健康とはいえないが、病気ではない」(36.0%) に次いで、「病気がちで寝込むことがある」が 20.1%と、調査実施国中最も高くなっている。

ドイツは、「あまり健康とはいえないが、病気ではない」が 57.7%と最も高い。

なお、時系列でみると、日本とスウェーデンは「健康である」が増加しているのに対し、アメリカ、韓国及びドイツでは大きな変化はみられない。

(表 17)

(%)

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 健康である	56.6	53.8	50.7	50.6	52.9	64.4	65.4	62.4	63.6	64.9	67.0	66.7	61.0	61.2
2 あまり健康とはいえないが、病気ではない	28.7	34.4	39.4	37.1	39.2	29.9	28.7	24.1	23.9	22.8	23.3	24.2	32.7	31.4
3 病気がちで、寝込むことがある	11.7	9.9	8.9	10.8	7.2	5.2	5.1	10.5	9.9	7.7	6.8	6.6	6.1	6.6
4 病気で、一日中寝込んでいる	2.2	1.7	0.8	1.4	0.5	0.5	0.4	0.9	0.6	1.2	1.2	0.9	0.2	0.8
無回答	0.7	0.3	0.2	-	0.2	-	0.4	2.1	2.0	3.5	1.6	1.7	-	-

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 健康である	37.6	27.7	34.4	37.9	43.2	43.2	34.0	35.6	34.2	32.9	33.5	60.4	68.5
2 あまり健康とはいえないが、病気ではない	28.0	30.1	32.4	33.6	34.6	36.0	56.2	54.7	51.0	55.8	57.7	30.5	25.5
3 病気がちで、寝込むことがある	27.5	33.6	27.1	26.7	21.0	20.1	8.3	8.0	12.9	10.6	8.1	8.8	5.7
4 病気で、一日中寝込んでいる	6.5	8.1	6.0	1.8	1.2	0.7	1.1	0.7	1.9	0.6	0.7	0.3	0.3
無回答	0.4	0.5	0.2	-	-	-	0.4	1.0	-	0.1	0.1	-	-

イ 日常生活における援助の必要度（Q8）

「日常生活を送る上で誰かの援助が必要か」についてみると、各国とも「まったく不自由なく過ごせる」（日本 89.8%、アメリカ 63.3%、韓国 67.2%、ドイツ 60.6%、スウェーデン 87.0%）の割合が最も高くなっている。日本は、調査実施国中で「まったく不自由なく過ごせる」の割合が最も高く、最も低いドイツとは 29 ポイントの差がある。

(表 18)

(%)

	日 本							ア メ リ カ							
	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	
1 まったく不自由なく過ごせる	/	/	/	/	75.3	85.0	89.8	/	/	/	/	/	67.5	63.2	63.3
2 少し不自由だが何とか自分のできる	/	/	/	/	21.6	11.5	7.4	/	/	/	/	/	21.9	25.2	23.8
3 不自由で、一部ほかの人の世話や介護を受けている	/	/	/	/	2.4	2.9	2.2	/	/	/	/	/	5.2	7.9	9.7
4 不自由で、全面的にほかの人の世話や介護を受けている	/	/	/	/	0.4	0.6	0.7	/	/	/	/	/	1.8	3.6	3.2
無回答	/	/	/	/	0.3	-	-	/	/	/	/	/	3.7	0.1	-

	韓 国							ド イ ツ					スウェーデン	
	第 1 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 5 回	第 7 回	
1 まったく不自由なく過ごせる	/	/	/	64.9	73.9	67.2	/	/	76.0	56.2	60.6	83.3	87.0	
2 少し不自由だが何とか自分のできる	/	/	/	26.1	22.0	28.9	/	/	13.9	27.6	24.6	8.6	6.9	
3 不自由で、一部ほかの人の世話や介護を受けている	/	/	/	7.5	3.4	3.1	/	/	5.7	12.6	12.3	5.6	3.7	
4 不自由で、全面的にほかの人の世話や介護を受けている	/	/	/	0.8	0.7	0.9	/	/	3.8	3.4	2.5	2.1	2.4	
無回答	/	/	/	0.8	-	-	/	/	0.6	0.2	0.1	0.4	-	

ウ 健康について心がけていること（Q9）

「日頃、健康について心がけていること」についてみると、各国とも「特になし」（日本 5.2%、アメリカ 1.8%、韓国 9.1%、ドイツ 1.5%、スウェーデン 1.6%）の割合は低く、大部分の高齢者が健康について何らかを心がけていることがわかる。

具体的に心がけていることとしては、日本、韓国及びドイツでは、「休養や睡眠を十分とる」や「規則正しい生活を送る」が上位にあげられている。また、アメリカでは「健康診査などを定期的に受ける」（79.7%）が、「休養や睡眠を十分とる」（90.2%）に次いであげられ、他の国に比べて高くなっている。スウェーデンは、「散歩や運動をする」（77.9%）が第1位で、次いで「栄養のバランスのとれた食事をする」（73.5%）の割合が高くなっている。アメリカとドイツでは、「気持ちをなるべく明るく持つ」（アメリカ 78.2%、ドイツ 66.8%）の割合が高くなっている。

（表 19）

○付数字は順位（複数回答）（%）

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 休養や睡眠を十分とる					68.7	66.3	①62.9					87.1	89.4	①90.2
2 規則正しい生活を送る					58.7	60.5	②58.4					67.6	63.1	74.1
3 栄養のバランスのとれた食事をする					56.0	59.1	③57.2					72.1	65.9	70.5
4 保健薬や強壮剤などを飲む					12.7	9.1	10.7					16.3	8.6	22.4
5 健康診査などを定期的に受ける					46.7	45.0	47.3					74.1	73.4	②79.7
6 酒やタバコをひかえる					16.7	18.9	16.8					21.8	56.4	61.1
7 散歩や運動をする					43.3	48.3	47.9					56.7	52.5	60.8
8 地域の活動に参加する					20.3	20.3	16.0					37.3	31.2	40.6
9 気持ちをなるべく明るく持つ					45.5	45.5	40.3					65.7	59.6	③78.2
10 趣味を持つ					40.7	41.3	38.3					47.4	45.5	59.1
11 なるべく外出する					28.1	31.1	29.2					53.5	56.4	65.2
12 その他					2.0	2.9	1.4					4.1	2.6	6.1
13 特に心がけていることはない					3.8	3.6	5.2					1.2	1.3	1.8
無回答					-	-	-					0.2	-	0.2

	韓 国							ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	
1 休養や睡眠を十分とる				42.4	67.7	①59.8			75.3	76.0	②73.9	53.2	58.1	
2 規則正しい生活を送る				39.1	62.3	②52.7			61.2	72.6	①74.8	56.0	③62.6	
3 栄養のバランスのとれた食事をする				22.0	31.1	20.2			61.7	64.2	65.0	60.1	②73.5	
4 保健薬や強壮剤などを飲む				6.6	9.7	8.7			15.2	32.4	37.8	10.8	15.8	
5 健康診査などを定期的に受ける				15.5	26.5	29.1			55.6	64.3	63.7	30.4	39.2	
6 酒やタバコをひかえる				13.2	25.9	21.6			23.4	19.0	18.2	9.2	10.5	
7 散歩や運動をする				30.7	45.6	③50.2			51.6	51.7	51.6	67.1	①77.9	
8 地域の活動に参加する				7.2	7.5	4.5			23.8	31.3	34.7	25.8	29.4	
9 気持ちをなるべく明るく持つ				32.0	54.1	36.6			52.5	61.1	③66.8	52.6	47.1	
10 趣味を持つ				11.7	19.8	13.2			37.0	43.2	44.1	43.4	53.5	
11 なるべく外出する				23.4	35.0	22.9			15.3	14.2	17.4	42.8	52.3	
12 その他				4.1	2.8	1.0			3.1	4.1	1.7	0.2	5.5	
13 特に心がけていることはない				19.8	5.7	9.1			2.5	2.5	1.5	2.7	1.6	
無回答				-	-	-			-	-	0.1	-	-	

エ 日頃の食事の状況 (Q10)

「日ごろの食事の状況」についてみると、日本、韓国及びドイツでは、「朝昼晩1日3回、規則正しく食べる」(日本82.2%、韓国92.0%、ドイツ67.6%)の割合が最も高いのに対し、アメリカでは、「栄養のバランスに配慮し、様々な食品をとる」(73.3%)が最も高くなっている。スウェーデンでは、「手作りの料理を増やす」(74.5%)と「栄養のバランスに配慮し、様々な食品をとる」(74.3%)がほぼ同率である。

(表20)

○付数字は順位(複数回答)(%)

	日 本							ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	
1 朝昼晩1日3回、規則正しく食べる						85.3	①82.2							72.8	60.8
2 間食や夜食をとらない						27.0	25.4							20.7	26.2
3 食べ過ぎない						49.0	③46.3							57.9	69.2
4 じっくり時間をかけて食べる						29.7	22.9							50.0	66.4
5 栄養のバランスに配慮し、様々な食品をとる						50.8	46.0							59.1	①73.3
6 塩分をとりすぎない						57.0	②50.5							68.7	②70.1
7 脂肪をとりすぎない						46.0	41.7							65.2	③69.2
8 食品の安全性(無農薬等)に配慮する						25.5	22.5							9.4	28.0
9 手作りの料理を増やす						47.5	39.9							50.6	61.6
10 その他						1.4	1.4							1.3	3.3
無回答						0.6	0.6							-	0.9

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 朝昼晩1日3回、規則正しく食べる					89.2	①92.0				69.3	①67.6		③65.5
2 間食や夜食をとらない					24.1	18.0				24.6	27.3		22.2
3 食べ過ぎない					47.4	③45.6				42.0	43.8		36.5
4 じっくり時間をかけて食べる					38.4	29.1				62.5	③61.4		35.3
5 栄養のバランスに配慮し、様々な食品をとる					21.9	16.1				40.1	45.1		②74.3
6 塩分をとりすぎない					43.3	37.1				37.4	40.3		29.6
7 脂肪をとりすぎない					36.1	27.9				56.4	53.0		37.5
8 食品の安全性(無農薬等)に配慮する					16.7	6.9				15.2	20.7		47.2
9 手作りの料理を増やす					73.0	②55.6				57.5	②61.9		①74.5
10 その他					0.7	-				2.2	1.1		2.8
無回答					-	-				0.1	-		-

オ 医療サービスの利用状況 (Q11)

『医療サービス』を日頃どのくらい利用するか』についてみると、「利用していない」の割合は、日本 (20.5%) とドイツ (20.1%) で2割程度、スウェーデン (14.0%)、アメリカ (10.0%) 及び韓国 (9.3%) では1割程度となっている。

日本は、「ほぼ毎日」から「月に1回くらい」の利用者が 61.6%と、韓国 (59.2%) とともに、他の3か国 (アメリカ 24.6%、ドイツ 32.9%、スウェーデン 14.6%) と比較して、医療サービスの利用頻度が高くなっている。

(表 21)

(%)

	日 本							ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	
1 ほぼ毎日					1.6	1.2	0.8						0.2	0.2	0.6
2 週に4、5回くらい					0.8	0.8	0.8						0.1	0.2	0.5
3 週に2、3回くらい					5.4	4.0	4.2						0.6	1.3	1.9
4 週に1回くらい					5.9	5.0	3.4						2.0	1.6	1.7
5 月に2、3回くらい					24.3	17.7	13.1						6.8	8.0	6.9
6 月に1回くらい					22.2	28.1	39.3						13.4	15.4	13.0
7 年に数回					18.9	17.7	17.8						71.5	62.4	65.4
8 利用していない					20.9	25.4	20.5						4.8	10.5	10.0
無回答					0.1	-	0.1						0.7	0.4	-

	韓 国					ド イ ツ					スウェーデン		
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 ほぼ毎日				2.9	1.5	0.9			0.9	0.5	1.1	0.2	0.3
2 週に4、5回くらい				1.1	1.9	1.7			0.3	0.3	0.4	0.1	-
3 週に2、3回くらい				4.3	7.0	6.0			1.6	2.0	1.3	0.8	0.5
4 週に1回くらい				6.9	5.7	8.4			3.7	2.9	2.7	1.6	1.7
5 月に2、3回くらい				16.0	15.2	15.2			8.0	9.8	10.5	2.8	3.6
6 月に1回くらい				19.0	25.4	27.0			15.4	17.4	16.9	7.7	8.5
7 年に数回				29.8	33.6	31.6			36.7	40.9	45.1	59.3	71.3
8 利用していない				20.1	9.7	9.3			33.4	26.1	20.1	27.5	14.0
無回答				-	-	-			-	0.2	1.9	-	-

カ 医療サービスに対する満足度（Q12）

『医療サービス』を利用している高齢者が『医療サービス』についてどのくらい満足しているか』についてみると、「満足している」はアメリカで 74.8%と最も高く、次いで、スウェーデン（64.6%）、ドイツ（55.7%）、日本（38.2%）、韓国（27.4%）の順となっている。

「満足している」と「まあ満足している」を合わせた割合をみると、上位から順に、アメリカ（94.4%）、スウェーデン（93.6%）、日本（92.7%）、ドイツ（91.2%）、韓国（90.8%）となっており、各国とも『医療サービス』に対する満足度は高いといえる。

時系列でみると、日本は平成 17 年（第 6 回）に満足度が下がったが、今回調査では回復している。一方、スウェーデンでは「満足している」の割合が、平成 12 年（第 5 回）の 49.0%から今回 64.6%に増加しており、10 年で 16 ポイント増加している。

（表 22）

（医療サービスを利用している方に）（%）

	日 本							ア メ リ カ						
	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
1 満足している					32.2	32.5	38.2					76.5	75.8	74.8
2 まあ満足している					58.3	56.1	54.5					18.6	19.5	19.6
3 やや不満である					8.0	8.4	6.3					3.0	3.0	3.8
4 不満である					1.4	2.5	0.9					1.0	1.2	1.9
無回答					0.1	0.5	0.1					1.1	0.4	-

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第 1 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 5 回	第 7 回
1 満足している				28.4	25.6	27.4			41.3	58.9	55.7	49.0	64.6
2 まあ満足している				53.8	60.5	63.4			51.8	34.0	35.5	42.0	29.0
3 やや不満である				15.4	13.1	7.9			5.0	5.7	7.4	6.1	4.6
4 不満である				2.0	0.9	1.3			1.9	1.2	1.3	2.9	1.8
無回答				0.4	-	-			-	0.3	0.1	-	-

キ 医療サービスに対する不満点・問題点（Q13）

『医療サービス』を利用している高齢者が『医療サービス』に感じる不満点についてみると、日本では「診察の時に待たされる」（18.1%）が最も高く、次いで「費用が高い」（15.4%）となっている。

アメリカでは、「費用が高い」（32.6%）が5か国中で最も高く、次いで「医師、看護婦などの説明が足りない」（15.6%）、「診察の時に待たされる」（10.6%）となっている。

韓国では、「費用が高い」（18.6%）が最も高くなっている。

ドイツでは、「診察の時に待たされる」（17.4%）、「費用が高い」（16.5%）及び「医師、看護婦などの説明が足りない」（15.7%）が拮抗している。

スウェーデンでは、「診察の時に待たされる」（12.4%）が最も高く、次いで「手術などの日を待たされる」（10.3%）の順であるが、いずれも1割前後と不満は小さい。

また、時系列でみると、日本、韓国及びスウェーデンでは、「特にない」の割合が増加傾向にある。

（表 23） （医療サービスを利用している方に）○付数字は順位（複数回答）（%）

	日 本							ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	
1 費用が高い					18.8	15.3	②15.4						25.2	31.5	①32.6
2 医師、看護婦などの説明が足りない					7.9	6.5	③6.4						12.5	15.7	②15.6
3 施設が近くにない					11.1	6.1	5.4						3.7	3.9	3.9
4 施設や設備が古い					2.3	1.1	0.5						0.7	-	1.8
5 手術などの日を待たされる					0.9	0.5	0.6						6.2	9.5	7.4
6 診察の時に待たされる					30.6	20.4	①18.1						13.1	17.2	③10.6
7 プライバシーが守られていない					0.7	0.5	0.7						1.8	1.5	2.1
8 医師、看護婦などの職員の対応や態度がよくない					2.3	3.2	2.1						3.1	4.3	3.3
9 十分な治療が受けられない					2.0	1.9	1.4						2.4	2.7	3.8
10 その他					1.5	3.0	1.3						3.4	1.6	1.7
11 特にない					48.2	61.0	62.7						56.4	51.6	54.2
無回答					0.3	0.2	1.1						1.2	2.0	2.2

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 費用が高い				34.0	26.8	①18.6			3.7	22.8	②16.5	24.4	2.2
2 医師、看護婦などの説明が足りない				7.2	10.7	5.7			12.9	11.9	③15.7	9.8	6.2
3 施設が近くにない				15.6	12.6	②9.3			4.2	4.8	4.2	6.7	1.8
4 施設や設備が古い				1.6	4.8	1.9			0.6	0.9	1.3	1.9	1.0
5 手術などの日を待たされる				3.7	4.1	1.6			2.4	6.5	10.2	13.8	②10.3
6 診察の時に待たされる				19.2	17.7	③6.8			25.0	13.5	①17.4	23.4	①12.4
7 プライバシーが守られていない				0.4	0.7	0.3			1.1	1.9	2.0	0.6	0.2
8 医師、看護婦などの職員の対応や態度がよくない				4.9	4.6	1.2			2.6	3.7	5.4	2.9	3.2
9 十分な治療が受けられない				10.3	9.9	5.8			4.4	4.2	7.9	4.1	4.0
10 その他				4.4	1.4	0.8			2.4	2.7	1.3	3.6	③7.1
11 特にない				45.8	54.8	66.2			60.8	57.3	59.0	45.5	68.9
無回答				-	-	-			0.6	-	0.6	-	-

ク 通所・在宅の福祉サービスの利用状況（Q14）

「どのような『通所・在宅のサービス』を主に利用しているか」についてみると、各国とも「利用していない」の割合が9割を超え、利用率は低くなっている。

(表 24)

(%)

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 デイサービス					1.9	2.6	2.9					0.7	1.0	1.8
2 ホームヘルプサービス					1.2	1.7	0.8					3.5	4.5	6.1
3 ショートステイ													1.1	0.5
4 その他					0.6	0.8	0.3					1.8	0.3	1.1
5 利用していない					96.3	94.9	95.9					92.5	92.9	90.5
無回答					-	-	-					1.5	0.2	-

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 デイサービス				6.0	0.5	0.6			1.2	1.8	1.8	1.4	0.3
2 ホームヘルプサービス				0.2	0.4	0.7			4.3	4.3	6.0	8.1	3.6
3 ショートステイ					0.1	0.1				0.4	0.7		0.4
4 その他				3.2	0.5	2.0			1.5	0.8	0.5	0.8	3.3
5 利用していない				90.6	98.5	96.6			92.9	92.7	90.8	89.7	92.4
無回答				-	-	-			-	0.1	0.2	-	-

注) 3の項目は、第5回ではなかった。

ケ 通所・在宅の福祉サービスの利用頻度（Q15）

『通所・在宅のサービス』を利用している高齢者が『通所・在宅のサービス』を利用する頻度についてみると、日本では「週に2、3回くらい」（50.0%）の割合が最も高くなっている。一方、日本を除く4か国では「ほぼ毎日」（アメリカ31.6%、韓国29.4%、ドイツ37.8%、スウェーデン28.8%）の割合が最も高くなっている。

(表 25)

(通所・在宅の福祉サービスを利用している方に) (%)

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 ほぼ毎日					9.3	16.3	4.2					33.3	24.6	31.6
2 週に4、5回くらい					14.0	18.6	14.6					6.7	13.0	11.6
3 週に2、3回くらい					39.5	34.9	50.0					16.7	20.3	25.3
4 週に1回くらい					23.3	18.6	22.9					20.0	11.6	15.8
5 月に2、3回くらい					7.0	7.0	4.2					13.3	8.7	4.2
6 月に1回くらい					4.7	2.3	2.1					3.3	8.7	3.2
7 年に数回					2.3	2.3	2.1					-	10.1	8.4
無回答					-	-	-					6.7	2.9	-

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 ほぼ毎日				31.9	20.0	29.4			41.9	41.9	37.8	37.9	28.8
2 週に4、5回くらい				14.9	13.3	20.6			5.4	5.4	11.1	4.9	1.3
3 週に2、3回くらい				16.0	40.0	26.5			8.1	14.9	15.6	13.6	11.3
4 週に1回くらい				8.5	13.3	2.9			17.6	20.3	21.1	25.2	12.5
5 月に2、3回くらい				7.4	6.7	5.9			6.8	4.1	7.8	8.7	13.8
6 月に1回くらい				11.7	-	8.8			8.1	4.1	-	4.9	7.5
7 年に数回				9.6	6.7	5.9			12.2	6.8	5.6	4.9	25.0
無回答				-	-	-			-	2.7	1.1	-	-

コ 介護が必要になった場合に介護を期待する人 (Q16)

「在宅で生活するうえで誰かの介護が必要になった場合、誰に介護してもらうことになるか」についてみると、各国とも「配偶者あるいはパートナー」(日本 46.2%、アメリカ 35.8%、韓国 47.1%、ドイツ 45.9%、スウェーデン 58.1%) の割合が最も高くなっている。

また、2番目に割合が高い項目をみると、日本、ドイツ及びスウェーデンでは「ホームヘルパー等の介護を職業とする人」(日本 15.7%、ドイツ 16.5%、スウェーデン 23.1%)、アメリカでは「娘(養女を含む)」(22.4%)、韓国では「息子(養子を含む)」(16.1%)となっている。

時系列でみると、日本、韓国、ドイツでは「ホームヘルパー等の介護を職業とする人」の割合は増加傾向にある。

男女別にみると、男性では各国とも「配偶者あるいはパートナー」(日本 66.0%、アメリカ 46.9%、韓国 72.0%、ドイツ 64.8%、スウェーデン 72.4%) の割合が最も高く、女性でもアメリカを除く4か国で「配偶者あるいはパートナー」(日本 29.6%、韓国 28.1%、ドイツ 31.8%、スウェーデン 44.1%) の割合が最も高くなっている。アメリカの女性では「娘(養女を含む)」(28.4%)と「配偶者あるいはパートナー」(27.5%)が拮抗している。また、「配偶者あるいはパートナー」に将来介護を期待する人の割合は、いずれの国でも女性より男性で高くなっており、男女間に差がみられた。

(表 26)

○付数字は順位 (%)

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 配偶者あるいはパートナー					46.7	43.5	①46.2							
2 息子(養子を含む)					8.1	7.2	8.1							
3 娘(養女を含む)					9.8	14.8	③13.0							
4 子供の配偶者あるいはパートナー					8.7	6.9	5.4							
5 その他の家族・親族					1.3	2.1	1.6							
6 知人・友人					0.3	0.4	0.1							
7 ボランティア等の介護を職業としない人					0.7	0.7	0.8							
8 ホームヘルパー等の介護を職業とする人					10.4	13.8	②15.7							
9 その他					1.1	1.7	0.8							
10 介護してくれる人がいない					1.4	1.7	2.9							
11 わからない					11.2	7.2	5.4							
無回答					0.2	-	-							

	韓 国				ド イ ツ				スウェーデン				
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第7回			
1 配偶者あるいはパートナー				40.7	45.4	①47.1			41.5	43.6	①45.9	44.9	①58.1
2 息子(養子を含む)				29.4	22.2	②16.1			8.6	7.8	7.2	3.6	3.8
3 娘(養女を含む)				7.0	7.9	③8.5			20.7	16.4	③15.9	9.2	③6.2
4 子供の配偶者あるいはパートナー				13.5	10.9	3.8			2.1	1.1	1.0	0.7	0.3
5 その他の家族・親族				0.5	0.4	0.1			5.0	4.2	4.6	2.2	2.1
6 知人・友人				0.1	0.2	-			3.6	2.8	3.6	2.3	2.4
7 ボランティア等の介護を職業としない人				0.6	1.6	1.8			1.0	0.7	0.5	0.8	0.1
8 ホームヘルパー等の介護を職業とする人				0.5	1.8	7.4			8.3	13.0	②16.5	28.6	②23.1
9 その他				0.3	0.7	0.7			1.8	0.6	0.3	0.6	1.3
10 介護してくれる人がいない				3.7	4.8	8.4			1.4	3.2	2.7	0.6	1.0
11 わからない				3.8	4.2	6.3			4.7	6.4	1.8	5.8	1.6
無回答				-	-	-			1.3	0.2	-	0.8	-

(表 27) 第7回(性別)

○付数字は順位 (%)

	日本			アメリカ			韓国			ドイツ			スウェーデン		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性									
1 配偶者あるいはパートナー	46.2	①66.0	①29.6	35.8	①46.9	②27.5	47.1	①72.0	①28.1	45.9	①64.8	①31.8	58.1	①72.4	①44.1
2 息子(養子を含む)	8.1	5.8	10.1	9.2	8.6	9.6	16.1	②8.3	②22.1	7.2	4.0	9.6	3.8	③3.1	4.5
3 娘(養女を含む)	13.0	③6.1	③18.8	22.4	②14.5	①28.4	8.5	3.2	③12.5	15.9	③6.3	②23.1	6.2	2.3	③9.9
4 子供の配偶者あるいはパートナー	5.4	2.4	7.9	0.6	0.7	0.5	3.8	0.9	6.0	1.0	0.9	1.0	0.3	-	0.6
5 その他の家族・親族	1.6	1.3	1.9	6.7	5.1	7.9	0.1	-	0.2	4.6	1.9	6.6	2.1	1.9	2.2
6 知人・友人	0.1	-	0.2	2.7	3.5	2.1	-	-	-	3.6	3.3	3.8	2.4	2.1	2.6
7 ボランティア等の介護を職業としない人	0.8	0.6	0.9	0.6	0.2	0.9	1.8	0.2	3.0	0.5	0.5	0.5	0.1	0.2	-
8 ホームヘルパー等の介護を職業とする人	15.7	②10.2	②20.3	12.4	③11.2	③13.3	7.4	5.1	9.1	16.5	②14.0	③18.4	23.1	②14.6	②31.4
9 その他	0.8	0.4	1.2	2.0	1.9	2.1	0.7	0.2	1.1	0.3	-	0.5	1.3	1.2	1.5
10 介護してくれる人がいない	2.9	2.6	3.1	2.8	3.3	2.5	8.4	③6.0	10.2	2.7	3.3	2.3	1.0	0.8	1.3
11 わからない	5.4	4.6	6.0	4.8	4.2	5.3	6.3	4.1	7.9	1.8	1.2	2.3	1.6	1.3	1.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

サ 医療や福祉サービスに不満がある場合の対応（Q17）

「利用している医療や福祉サービスに不満がある場合、どのような対応をするか」についてみると、日本では「家族・友人に相談する」（36.3%）の割合が最も高くなっている。また、アメリカとスウェーデンでは、「サービス提供機関に直接苦情を申し立てる」（アメリカ 61.8%、スウェーデン 66.6%）が、韓国では「サービス提供機関をかえる」（50.1%）の割合が、それぞれ最も高くなっている。一方、ドイツでは、「サービス提供機関に直接苦情を申し立てる」（45.7%）、「サービス提供機関をかえる」（43.8%）、「家族・友人に相談する」（43.5%）が拮抗している。

（表 28）

○付数字は順位（複数回答）（%）

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 利用している医療や福祉サービスを提供している機関をかえる					33.5	21.9	②26.8					47.4	51.1	②52.8
2 利用している医療や福祉サービスを提供している機関に直接苦情を申し立てる					22.0	19.5	19.4					57.1	54.4	①61.8
3 家族・友人に相談する					36.4	33.1	①36.3					31.1	32.9	③38.1
4 苦情処理するための公的機関（オンブズマン制度など）に申し立てる					13.8	5.8	7.9					16.5	14.0	21.3
5 苦情処理するための私的機関に申し立てる					3.5	2.1	3.6					8.3	8.8	14.2
6 弁護士を立てて訴訟を起こす					1.1	0.7	0.8					5.8	4.3	5.8
7 不満があっても我慢する					7.5	10.3	③11.9					6.5	5.2	7.0
8 その他					0.7	1.2	0.7					1.7	0.1	1.6
9 わからない					23.1	27.7	20.4					7.4	6.7	5.8
無回答					0.2	0.4	-					1.9	0.4	-

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 利用している医療や福祉サービスを提供している機関をかえる				26.5	45.2	①50.1			39.5	36.0	②43.8	23.6	②41.6
2 利用している医療や福祉サービスを提供している機関に直接苦情を申し立てる				17.5	24.0	③20.5			38.0	43.2	①45.7	53.9	①66.6
3 家族・友人に相談する				13.1	35.3	②38.2			46.4	43.9	③43.5	19.2	13.2
4 苦情処理するための公的機関（オンブズマン制度など）に申し立てる				2.3	5.8	4.7			10.5	13.0	15.2	10.9	③14.5
5 苦情処理するための私的機関に申し立てる				3.3	4.5	2.4			6.4	8.6	10.3	1.9	4.0
6 弁護士を立てて訴訟を起こす				0.6	0.8	0.6			5.9	5.8	6.7	3.1	6.2
7 不満があっても我慢する				36.2	23.8	16.9			4.8	6.9	4.4	17.2	9.2
8 その他				-	1.0	-			0.8	1.3	0.4	0.3	1.3
9 わからない				24.6	12.7	14.0			10.4	9.1	3.0	12.4	5.8
無回答				-	-	-			0.2	0.3	-	-	-

シ 高齢者の尊厳が傷つけられることの有無（Q18）

「高齢者であることを理由として、ほかの人々から不愉快な取り扱いや不利益を受けたような経験」についてみると、日本、アメリカ、ドイツ及びスウェーデンの4か国は、「まったくない」（日本80.3%、アメリカ72.3%、ドイツ62.3%、スウェーデン86.3%）の割合が最も高くなっている。これに対して、韓国では「あまりない」が48.0%で最も高く、「まったくない」は37.2%に留まっている。

時系列でみると、各国で「まったくない」の割合が増加傾向にあるが、特にスウェーデンにおいて、平成12年（第5回）からの増加が著しい。

（表 29）

（%）

	日 本							ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	
1 大いにある					3.5	0.7	0.8						11.3	2.0	1.6
2 少しはある					25.8	6.2	3.8						41.8	9.2	10.1
3 あまりない					45.2	14.0	15.1						18.7	18.3	16.0
4 まったくない					25.0	79.0	80.3						24.0	70.4	72.3
無回答					0.5	0.1	-						4.3	0.1	-

	韓 国						ド イ ツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 大いにある				9.9	2.5	1.5			8.7	1.8	2.3	23.7	0.7
2 少しはある				32.1	15.4	13.3			40.2	15.7	15.1	46.5	4.7
3 あまりない				42.5	46.0	48.0			31.9	18.9	20.2	24.4	8.3
4 まったくない				15.1	36.1	37.2			19.1	63.6	62.3	5.5	86.3
無回答				0.4	-	-			-	-	0.1	-	-

注) 第5回の質問文と選択肢は「あなたは、日頃、生活している中で、高齢者がほかの人々から自己の尊厳や自尊心を傷つけられていると思いますか。」

第5回の選択肢は次の通り。

- 1 大いにあると思う
- 2 少しはあると思う
- 3 あまりないと思う
- 4 まったくないと思う